

「さわやか軽井沢ふるさと 寄附金」 活用報告書（令和2年度版）

今回の「さわやか軽井沢ふるさと寄附金活用報告書」は、令和元年中に皆様から頂いた寄附を令和2年度に配分し、活用させていただいた報告となります。（令和元年中の寄附金額と活用額との相違は、留保される金額があることや運用益分を加えているためです。）

令和元年中 寄附金内訳（令和2年度に活用） （円）

メニュー	指定先	件数	寄附金額	活用額
守ろう豊かな自然		13件	2,475,000	2,475,000
育もう教育と文化 （教育応援分）	I S A K	394件	379,185,000	360,225,000
	軽井沢幼稚園	5件	90,000	85,000
	森のようちえん ぴっぴ	13件	1,505,000	800,000
	軽井沢高校	8件	205,000	194,000
	軽井沢中学校	1件	5,000	0
	南保育園	1件	10,000	10,000
（教育応援分 以外）	旧三笠ホテル	3件	30,000	30,000
	文化施設等	2件	13,000	13,000
	指定なし	2件	30,000	19,319,000
	合計	429件	381,073,000	380,676,000
増やそう健幸人		4件	75,000	75,000
おまかせ		18件	1,050,000	1,050,000
合計		464件	384,673,000	384,276,000

※ 教育応援分については、95%は指定校へ、5%は町教育振興事業へ配分されます。

※ 旧三笠ホテル・文化施設等は保存・補修の事業へ配分されます。

令和3年4月作成

さわやか軽井沢ふるさと寄附金活用メニュー

寄附金活用メニュー	主な活用内容
守ろう豊かな自然	自然環境の保全・景観整備・野生動物との共生・ごみ対策・地球温暖化対策 等
育もう教育と文化	子どもの健全育成・国際交流・芸術活動の振興・文化施設保存、補修 等 「教育応援分」・・・町内学校を指定して応援 「文化施設保存・補修」・・・国の重要文化財である旧三笠ホテルや町の文化施設等の保存・補修
増やそう健幸人	健康促進・高齢者や障がい者のいきがいづくり・病院機能の充実 等
おまかせ	寄附金の活用を指定しません

※ 教育応援分については、95%は指定校へ、5%は町教育振興事業へ配分されます。

※ 旧三笠ホテル・文化施設等は保存・補修の事業へ配分されます。

「さわやか軽井沢ふるさと寄附金」で、軽井沢町に対し貴重なご寄附をいただき誠にありがとうございました。

今回、皆様からいただきました貴重な志である寄附金の活用内容につきまして報告させていただきます。

今後とも軽井沢町へご支援を賜りますようお願い申し上げます。



下記は、令和2年中の寄附金内容です。

(令和3年度に活用させていただきます。)

(円)

メニュー	指定先	件数	寄附金額
守ろう豊かな自然		12件	1,350,000
育もう教育と文化 (教育応援分)	I S A K	439件	330,337,000
	軽井沢幼稚園	1件	18,000
	聖パウロ幼稚園	1件	10,000
	森のようちえんぴっぴ	8件	480,000
	軽井沢風越幼稚園	20件	3,840,000
	軽井沢中部小学校	1件	5,000
	軽井沢高校	12件	275,000
	軽井沢風越学園	21件	17,590,000
	信州大学	21件	22,989,670
	(教育応援分以外)	旧三笠ホテル	2件
文化施設等		1件	700
指定なし		4件	215,630
合計		531件	375,776,000
増やそう健幸人		3件	30,000
おまかせ		12件	1,550,000
合計		558件	378,706,000

※1 教育応援分については、95%は指定校へ、5%は町教育振興事業へ配分されます。

※2 旧三笠ホテル・文化施設等は保存・補修の事業へ配分されます。

守ろう豊かな自然

鳥獣対策経費 2,475 千円 (環境課)

軽井沢町の象徴である浅間山には、四季折々の素晴らしい豊かな自然が広がっています。浅間山周辺には国指定浅間鳥獣保護区、長野県鳥獣保護区が指定されており、多くの野生動物が生息しています。

町では野生動物たちとの共生を目指しながら、人身事故等が発生しないよう様々な対策をしています。

ツキノワグマ対策では、捕獲されたクマに対して人の声や鈴の音、ベアドッグを使った学習放獣、発信器を装着して行動監視し、クマが生活区域内に近づかないよう、ベアドッグによる追い払い等を実施しています。また、出没情報をメールで配信し、クマを誘引しないための助言等も行っています。

アライグマ等対策事業では、野生動物による屋根裏などへの侵入被害調査や、アライグマ・ハクビシン・アメリカミンクの捕獲駆除を実施しています。中型野生動物は、適切に管理されていない家屋や空き家に棲みつく場合がありますので、家屋の適正な管理をお願いします。また、アライグマ・アメリカミンクは特定外来生物に指定されており、飼育・放獣が禁止されています。見かけた際には連絡をお願いします。

ニホンジカ・イノシシ対策として、町猟友会と協力しながら、町内全域の捕獲駆除を継続実施しています。

ニホンザル対策は、町の有害鳥獣専門員2名とサル追払い対策員5名により、365日常に群れの行動を監視し、町北部の国有林内への追い払いを実施しています。

町では、ツキノワグマの出没情報やニホンザルの位置情報をメール配信サービスとホームページ「さるくまなびねっと」で情報提供しておりますので、ご利用ください。



ヤマザクラを食べるクマ

UWC ISAK は世界中の高校 1～3 年生を対象とした、国際社会で変革を起こせるようなチェンジメーカーを育成する全寮制国際学校です。2017 年 6 月に初めての卒業生を送り出し、同年 8 月には「世界の平和と持続可能な未来を実現するために、教育の力で世界の人、国、文化をひとつにする」ことをミッションに掲げ、50 年以上の歴史を持つ国際的な民間教育機関である United World College に正式に加盟しました。2020 年 8 月より 7 年目を迎え、世界 83 ヶ国から集まった 195 名（7 年目開始時点）が、国籍だけでなく社会経済的にも様々なバックグラウンドの違いを乗り越え、たくさんの刺激を与えています。

2020 年は新型コロナの影響により各国境が封鎖され、日本でも海外渡航に制限が課されたことから、当校においても生徒や教職員の出入国に障害が出て、開校以来最もチャレンジングな年となりました。しかしながら、ふるさと納税を通じたご支援のお蔭で、今年も半数以上の生徒に対してそれぞれの経済状況に応じた奨学金を給付することが出来、皆様に改めて御礼申し上げます（ふるさと納税を含む全体では、約 7 割の生徒に奨学金を給付）。能力とやる気があり、強い目的意識をもつ全ての若い人達にチャンスを与えられる学校になるために、皆様からお預かりしたご寄付は今後も大切に奨学金基金として使わせていただきます。

これからも、地域社会に貢献しながら、新たなフロンティアに臨み、時代を切り拓いていく生徒たちを育成できますよう、たゆまぬ努力を重ねてまいります。これからもどうぞよろしくお願い致します。



育もう教育と文化

教育応援分 85 千円 (軽井沢幼稚園)

軽井沢幼稚園は、キリスト教の幼稚園です。

毎日の礼拝を通して心を静かに感謝する時を持ち、恵まれた自然環境を活かして五感の育みを大切にしています。

小さな園ならではのアットホームなかかわりで、一人ひとりの個性を尊重しています。

軽井沢幼稚園では、ふるさと寄附金を活用し、子どもたちが園生活を行う中で、最も基礎となる自己の所有物を管理する力を高めるため、保育用ロッカーを増設しました。

今後も引き続き、心豊かでたくましい軽井沢の子どもの育成を目指してまいります。



保育用ロッカー

育もう教育と文化

教育応援分 800 千円 (森のようちえんぴっぴ)

自然豊かな軽井沢で 2007 年 4 月に開園した森のようちえんぴっぴ。

雨でも雪でも自然の中でとことん遊ぶ子どもたちは、仲間と共に様々な体験を通して出会い、関わり合い、育み合う中で仲間への信頼感、自分自身への信頼感を育んでいる日々です。

ぴっぴには園舎がありません。「ぴっぴの森」と呼ばれる森が園舎です。小さなログハウス・キッチン・トイレしかなかった森に、ふるさと寄附金のご支援により、2020 年に建物同士を繋ぐ屋根を設置することが出来ました。動線が屋根で繋がったことにより、急な天候悪化時に子どもたちが身を寄せる場所も確保でき、様々な作業の効率化も図ることが出来ました。子どもたちが屋根の下でじっくり手作業をする姿も日常となり、活動の幅が更に増えたことを大変喜んでおります。沢山のご支援に心より感謝申し上げます。

これからも森を守りながら、森と共に子どもたちの育ちを支えて参ります。今後ともよろしくお願い致します。



建物同士を繋ぐ屋根の設置



屋根の下で活動する子どもたち

育もう教育と文化

教育応援分 194 千円 (軽井沢高等学校)

軽井沢高等学校では、時代状況を勘案し、遠隔会議の開催に対応できる校内通信体制を図るため、アクセスポイント、27インチ液晶ディスプレイを購入しました。これにより、状況に応じた校務運営ができるようになりました。

また、より一層の対外的な情報発信に努めるため、学内行事撮影用のデジタルカメラを購入しました。

さらに、生徒の学習効果の向上を図る目的で、授業で使用するプロジェクタを購入しました。これによって、映像、図面やデータ等を用いた多様な授業を行えるようになりました。

今後も引き続き、心豊かでたくましい軽井沢の子どもの育成を目指してまいります。



液晶ディスプレイを使った授業風景



育もう教育と文化・おまかせ

1,060 千円 こども教育課

保育園事務局管理経費 南保育園運営経費 (10 千円)
児童福祉施設整備経費 (1,050 千円)

保育園では食育として自園で給食を調理していることから、給食室には様々な調理機器を設置しています。今回南保育園において 1995 年製の食器保管庫を交換しました。

また、軽井沢は避暑地で夏期の涼しさが特徴ですが、近年は地球温暖化の影響もあり、保育園内で 30 度を超える日も増えてきていることから、保育園における熱中症対策として、町内 4 保育園の保育室にエアコンを設置しました。

今後も引き続き、保育園内の環境を整えてまいります。



南保育園食器保管庫



西保育園エアコン (天井ビルトイン型)

育もう教育と文化

43 千円 生涯学習課

教育振興事業 文化財保護維持管理経費 (13 千円)
重要文化財修理・防災事業経費 (30 千円)

教育委員会生涯学習課文化振興係では、文化財の指定・保護や公開などの事業を行っています。

「塩沢の郷倉」は令和2年度に新たに町の文化財に指定されました。老朽化が進んでおり、今後、工事を実施するため、建物の劣化状況を調査しました。

「重要文化財・旧三笠ホテル」の保存修理工事は、令和元年度より始まり、現在、調査・解体作業を進めています。調査解体作業は令和4年3月までの予定で、その後、調査解体の結果を踏まえ復原工事を進める予定です。

耐震補強を含めた保存修理事業は令和6年3月までの予定です。



塩沢の郷倉



重要文化財・旧三笠ホテル
(工事状況)

19,319 千円（運用益分含む） こども教育課

教育振興事業	軽井沢高等学校公設塾支援経費（11 千円）
	小学校英語指導助手経費（14,220 千円）
	中学校英語指導助手経費（4,740 千円）
	私立幼稚園教育振興経費（48 千円）
	放課後子ども総合プラン経費（300 千円）

軽井沢高等学校公設塾支援事業では、令和元年7月に当町が設置した「軽井沢町学習センター」において、軽井沢高校と連携しながら、生徒に対する受験指導だけではなく、課題探求学習や進路に対する幅広い支援を行いました。

英語指導助手配置事業においては、各小中学校に外国人の英語指導助手を1名ずつ配置し、小学校では英語の体験的な授業を通して、また、中学校では英語授業の中で発音や会話練習を行い、児童生徒が生きた英語に継続的に触れることによって、英語能力の向上を図りました。

幼稚園他教育振興補助事業においては、幼児教育の振興を図るため、町内の幼稚園又は認可外保育施設に対し補助金を交付しました。

今後も引き続き、心豊かでたくましい軽井沢の子どもたちの育成を目指してまいります。



学習センターで学んでいる生徒達



英語指導助手による授業

増やそう健幸人

健康づくり事業 75千円 (保健福祉課)

保健福祉複合施設「木もれ陽の里」健康増進部門では、運動トレーニング室・水中歩行用プール・浴室を整備しています。生活習慣病や関節痛の予防・改善、近年注目されているフレイルを予防するための運動を行うことができます。これから運動をはじめようと考えている方、運動習慣を定着したい方、フレイルを予防したい方等、ひとりひとりの目的に合わせたプログラムをご案内しています。また、運動プログラムや個別指導では、理学療法士や健康運動指導士から個々にあったサポートを受けることができます。

浴室については、どなたでもご利用いただけますので、心身のリフレッシュにぜひご活用ください。



トレーニング風景



水中歩行用プール